営々と官行造林の苗木植え

こぞって



昭和二十九年度赤字団体として「地方財政再建一た。之は上級官庁の御世話による に克服さる

で受け、昭和三十一年度及び三十二年度の二ケ年 一町民皆様の絶大なる御援助、協力 、本町の財政建直しを図りたる結果、計画第一町発展の為に努力したいと念願す に必要な具体的措置の既定方針に基づいて実施一今後共建全財政の確立を堅持し、 これが赤字解消することの指定を受け、財政再一の賜ものと、深く感謝すると共に - 別措置(昭和三十年法律第一九五号)」の適用 | ことはもちろんながら、ひとえに 年度に於て、別表にみる如く多額の赤字を解消 るものである。

昭和 29年度 四和 30年度 70,408 昭和 31年度 53,834 50,829 歳 出 58,204 73,767 53,787 7,375 2,959 (註) 各年度の赤字解消額は (昭和30年度——441万6千円 昭和31年度——295万9千円

合 737万5千円

方城町発展、百年の計を目指し

三十二年八月から一ケ月間かか

国、県の認定を受けるべく、農山 今年度に於て、方城、赤池両町が 々その成果が収められつ\ありま | 調査の、分析、検討を行い、各部落 て大造林計画がうちびてられ、着一って基本調査書を作成、との基本 林振興協議会が結成され、事業推一県に提出を完了いたしました。 般に関する生産基盤確立のため、 地域になり特別助成地域として が、これに並行して、農林業諸

画書が完成、二月十一日、県からの

振興対策事業(農振計画)の基本計

最後的に確認の上、同月十三日、 係官立会のもとに、協議会を開き から事業の申込みを取り、農山村

なり、学校、道路、その他の事業 はタバコ消費税として町の収入と 明るい、住みよい郷土の建設は 町内で売れたタバコの百分の九

やる様にすることです。

いつも子供達はどんな事を考え

でも見つけそれをほめてのばして

は方城

町

7

の大きな財源となります。

町民皆さまの御協力をお願いし



て、人々はあらゆる困難 と闘っている。 松本事業「造林」に向っ 歴閉期もない。
 町繁栄の 弁城区五○町歩、畑区

が行われた。面積一町歩 進展を見せている。 真左上)一方(写真石下 弁城区野地地内では、 年生のヒノキ苗の床替 〇町歩合計百町歩の、 でに始められ、着々と 行造林の植つけ作業は 写

動

運 条件が伴うので大火が 月は例年気象的な悪 とれからの三、四、

林振興

画

成

る

春 防 火 の その三分の二は、との ど多額なものであり、 を大きく左右されるほ る損害は年間火災損害 発生し易い期節とされ を発生期別にみると、 ています。事実、大火 、消防施設上にも非 れが防火は国家的に 節に発生している状 で、また、これによ れます。 子供は心の底で特に温く扱われ

御協力願います。 町民の皆様との主旨 の悪い子供でも良いところを少し

吊に重要なととである

且つ人から認められることを求め

ているのです。そのためには成績

進に、強力に努力しています。

どうか、いっそうの御理解と、御 あります。この計画を、実現して 全町民のひとしく願い求める所で いく力も、又全町民にあります。 うことをよく理解し子供のひねく ているか、どう感じているかとい

着々進 苦しみを乗りこえて む造林 事 業

発行人 中野

実

【通第六十三号】

冷牟田印刷合資会社

福岡県田川郡方城町役場

発行所

いま方城では、日曜も一にわたるヒノキ苗の据置が完了さ れ、植栽を持つ方城の原野に、こ の、希望は明かるい。 れらの優良苗が植えつけられる日

00 来る二月二十八日から 春の火災予防運動が

期することになりまし を図り、火災の絶滅を 上、消防力の整備充実 全国的に実施され、 二月十三日まで二週間 の火災予防思想の向

られた気持がひねくれとなって現け反抗心を起させ、その抑えつけ とか、兄弟をわけへだてするよう 来ない」等と云って勉強を無理に な事があると子供の自尊心を傷つ やんは勉強が出来るのにお前は出 させることはありませんか。 ねくれとなってあらわれます。 学生ぐらいの子供には劣等感が強 に劣っていたりすると、それがひ のすることが人と違っていたり人 られることは劣等感です。特に小 く現れる時期がありまして、自分 朝から晩まで口やかましく云う あなたのお子さんの場合「兄ち 子供のひねくれで、まず、考え

小学六年生の三男ですが、勉強

どと云った調子で何でもすなおに す。どうしたらよいでしょうか。 んなことでは将来が思いやられま についても「悪くてもいいよ」な た返事をして困っております。と 受取った事がない。必ずひねくれ

ひねくれた子供

れの原因をつくらないようにする

田川警察署から

は、必ず受診証(保険証)をその

求をする手続が出来なくて困りま や国や県等に対して、診療費の請 を持参されないと医者としては町

「特に方城町診療所にかくる

●落着いて相手の人相や服装など

時は、家の中でなく外さへ出る

病気や怪我などで医者にかくる時 職域保険に加入されている人が、

国民健康保険や社会保険その他一合もあります。受診証(保険証)

の女の夜の一人歩き 犯に特に留意下さい。 医者にか

か

る時

0 お 願

1)

医者に持参して下さい。

そうしないと半額ですむ医者代

全額支払れなければならない場

下さるようお願いします。 方は必ず受診証(保険証)を持参 町

帰

玉

まで二

輪

から

登

3

続々完成少道路改 らせすると共に、地 きつける寒風と戦い は、昨年十一月十日 元部落の御協力を感 れるようになりまし 林地まで三輪車が登 米、巾員三来で、植 協力、去る一月三十 ながら、部落総出で 降り続いた雨雪、吹 地元に於て善工以来 との工事延長三五二 町民の皆様へ御知 植 日無事竣功した。 長浦道路改良工事 林地

2月3日、役場前に出迎えた

町民有志に挨拶する倉石町長

場への道路

長 路改良工事も、 天気に恵まれて着々進行致してい に地元工事として着工し、幸い好 去る一月十日

(写真右 野地・浄万寺線道 ます。工事延長三〇〇米、巾員四 米、工事費参拾四万円 工事は永年の 懸案で ありました (写真右) 火葬場道路改良

現在利用者に喜ばれています。 年十二月六日着工、 藤一郎氏の御協力を得まして、昨 功致しました。 が、潰地関係者松村正治氏、皆川 工事延長八〇米、巾員三米で、



もしあなたの身のまわりに!! 私達の「人権」を守りましよう。 春の防犯心の 暴力や威力で金品を要求され一番 村八分されたり 人としての 侵され 得〇 権利が て は 8 軽卒な人のうわざ話や誤った一す。 前借金で無理に体をしばられ たり営業を妨害されたり ま せ

8一人留守番に見知らぬ男が来た 2やむを得ぬ時でも2人以上で、 更に悪化が予想されますので、防 ています。売春禁止法の施行で、 行するシーズンです。町内ではや くも数件、こうした事件が発生し 春は女性に対する痴漢などが横 あなたの自転車は 狙われている

昨年の11月中、県下で盗難にかかった870台の うち、86% が自転車の泥よけに住所・氏名を書 住所・氏名の書いてあ いてないものであ ※施錠の方

るものは 泥棒も手 が出しに くいてと をはっき り示して



錠のついて いる。※ ないもの16 差込み錠をこわされた29% くさり式馬蹄 家の戸締り同様に、無施錠 無設備が 67 パーセント を占めていることは、 なんとしても 考えなおしてもらいたいものであ わされていることで、被害の少ないのは、 り式のものや馬蹄錠ということを示している。

(田川署から)

も調べてみ

施錠を忘れ

ていた52%

ると

微量要素欠乏を起した

ように土の性質を悪化させる。 りして、作物がだんくできない

尿素やヨウリン・カリに、石灰チ

共済等の協力によって、 一る。 麦作についても役場・ 農協

はありませ

ッソ千五百袋が尿素に切替えられ

素に、化成肥料二千五百カマスが

土壌調査の結果にもとづいて、

と、土を酸

肥

料

設

計

で

米

增





新肥切替で

りする量が多くなる。 万城町における水稲の肥料代は ガスとなって空気中に逃げた

の種類の選 方が悪いと水にとけて流亡した一による注文書を農協に提出してい 84万5千円の節減

ただいた。注文書によると今まで

肥料の使い方をきめて、共同計算 農家一戸一戸の土壌の種類別に 一月十日から部落別に水稲の施

拾四万五千円の肥料代の節減となられて記録すると、八

又、肥料一使われていた硫安二子カマスが尿一査が科学的に行われた結果にもと る肥料は、稲を収カクして見なけ ればわからないが、いろくな調 肥料の使い方をかえて節減でき 產 るから、更に大き つく施肥設計であ

増産が期待され・ い肥料節減と米の

計の指導がなされることになって の人権が侵され なことで皆さん その外いろいろ たときは後難を んか。

作についてもよろしくお願いした 協力に対し感謝するとともに、麦 いる。水稲の施肥設計についての 恐れず、すぐ福

協・農業共済の協力によって、去一文書によって切替えられる肥料を一い。

く、価格も他の肥料より安い。注

土の性質を悪くしないばかりでな る。新しい尿素とかヨウリンは、

を普及するため、役場勧業係・農

(長尾普及員) 岡法務局田川支局(田川市西区裁

判所通り)や最寄りの人権擁護委 桑野等)

h

カン

も皆さんの人権を守るため、 法務局や人権擁護委員はいつで (当町は後谷学校前、

な処置を講ずることになっていま

されている 名誉や信用 で人権が侵 報道などで ようなとレ 不当な取扱 職権濫用や が侵された